



半田っ子

たつの市立半田小学校

〒671-1611

たつの市揖保川町新在家 166 番地 2

TEL 0791-72-2281/fax 0791-72-2282

編集・発行 校長 村瀬 茂

半田小 HP



ふるさと半田を愛し、未来に向かって、学び、考え、行動するたくましい児童の育成
～ 在りたい未来を創造し、在りたい自分を目指す半田っ子 ～



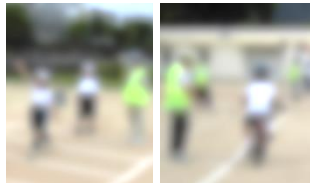
1 学期を振り返って… そして、チャレンジの夏休みに

子どもたちが育てているトマト・朝顔・サツマイモ・ホウセンカ・向日葵・ヒョウタン・ヘチマ・インゲン・ジャガイモなど、それぞれにぐんぐん伸びました。植物の生長と太陽の日差しに夏の訪れを感じます。早いもので、1 学期も残りわずか……。そして、いよいよ夏休みを迎えようとしています。「きらきら」「ぼかぼか」「あじさい」「サンシャイン」「心」「宝探し」「～ EN ～」、これは各学級の目標です。1 学期を終えるにあたって、学校行事や集会活動、学級での学習・生活の中で、この学年目標に向かって、児童が当事者意識をもって主体的に取り組みながら進めてきました。そして、これから始まる夏休みには、学校ではなかなかできない経験を家庭・地域・様々なグループの中で、思う存分発揮してほしいと願っています。これから益々暑くなります。規則正しい生活を心がけて、健康に過ごしてほしいと思います。今後も保護者の皆様、地域の皆様の励ましとご協力をどうぞよろしくお願いいたします。さあ、もうすぐ夏休み、1 学期の締めくくりを頑張ります！

6 月もたくさんの学び・体験がありました！

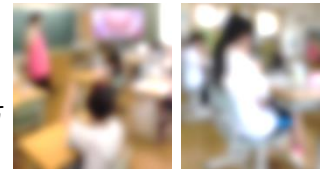
1・3 年生 交通安全教室 5月28日(木)

たつの警察署・半田駐在所(三城さん)・交通安全協会の皆さんに来ていただいて、交通安全について学びました。1 年生は歩行、3 年生は自転車に乗って体験しました。自分の命は、自分で守れるように、真剣に学びました。



2・4 年生 ブラッシング指導 6月5日(金)

歯科衛生士さんをお迎えして、歯みがきの指導をしていただきました。歯は一生使うものなので、大切にしなければならぬことを学びました。また、歯ブラシの使い方やみがき方のコツを知りました。



5 年生 ダイセル工場見学 6月23日(火)

ダイセルは、エアバッグを膨らませるガス発生装置「インフレーター」を製造しており、国内シェアはトップ、世界第 3 位だそうです。工場のシステムは、過去の事故を教訓に、安全管理が徹底されています。揖保川町内に世界に誇れる企業があることに驚きました。



6 年生 租税教室 6月2日(火)

龍野税務署の方に来ていただき、「税金の種類」等について教わりました。税金は、どんな役割があるのかを学びながら、「税金がなくなった社会は、どうなるのか」をみんなで考えました。税金は、私たちの暮らしを守ってくれる大切なものであり、社会にとって必要だと感じました。



お知らせ 「あゆみ(通知表)における評価「所見」について」

今年度より、1・2 学期の所見は、学期中のお子様の一番の学びや成長の様子を一文にまとめてお知らせします。そして、個別懇談会で、学校生活全般についてお話させていただきます。3 学期につきましては、年間を通した学びや成長の様子についてお知らせします。ご理解をお願いいたします。





7月1日は半田小学校の創立記念日です!

本校に係る変遷史によれば明治7年の明倫・栢石・修身学校設置に始まり、幾度かの学区域変更、校名変更後、明治24年7月1日半田尋常小学校として創立された日を記念日としています。以来、今年で136年目を迎えました。伝統ある半田小学校の歴史をみんなでしっかりと受け継ぎ大切に、そして未来に繋いでいきましょう。



日	曜	行事予定	※ ノーゲーム・ノースマホデー (毎月25日)
1日	水	創立記念日	A L T
2日	木	市役所講座 (4年)	委員会活動
3日	金		【定時退勤日】
6日	月	代表委員会	
7日	火	個別懇談 13:30 一斉下校	
8日	水	個別懇談 13:30 一斉下校	A L T
9日	木	クラブ活動	
10日	金		【定時退勤日】
13日	月	SC (スクールカウンセラー) 来校 13:30 一斉下校	
15日	水	A L T 13:30 一斉下校	
16日	木	<給食終了> サマーフェスティバル 13:30 一斉下校	
17日	金	地区児童会 11:00 地区別下校	【定時退勤日】
20日	月	海の日	
21日	火	1学期 終業式 10:15 一斉下校	
22日	水	ゆめクラブ	
23日	木	ゆめクラブ	

今後の予定



8月10日(月)～14日(金) 学校施設閉鎖

8月24日(月)～25日(火) 夏休み課題提出(登校日はありません)

8月30日(日) 人権文化をすすめる市民運動(赤とんぼホールにて)

9月 1日(火) 始業式 10:15 下校 ※今年度もPTA奉仕作業は11月に実施予定です。

どうせいいぞく 同聲異俗

子は親の鏡 けなされて育つと、子どもは、人をけなすようになるとげとげした家庭で育つと、子どもは、乱暴になる 不安な気持ちで育つと、子どもも不安になる 「かわいそうな子だ」と言って育つと、子どもは、みじめな気持ちになる 子どもを馬鹿にすると、引っ込みじあんな子になる 親が他人を羨(うらや)んでばかりいると、子どもも人を羨むようになる 叱りつけてばかりいると、子どもは「自分は悪い子なんだ」と思ってしまう 励ましてあげれば、子どもは、自信を持つようになる 広い心で接すれば、キレる子にはならない 誉めてあげれば、子どもは、明るい子に育つ 愛してあげれば、子どもは、人を愛することを学ぶ 認めてあげれば、子どもは、自分が好きになる 見つめてあげれば、子どもは、頑張り屋になる 分かち合うことを教えれば、子どもは、思いやりを学ぶ 親が正直であれば、子どもは、正直であることの大切さを知る 子どもに公平であれば、子どもは、正義感のある子に育つ やさしく、思いやりをもって育てれば、子どもは、やさしい子に育つ 守ってあげれば、子どもは、強い子に育つ 和気あいあいとした家庭で育てば、子どもは、この世はいいところだと思えるようになる

【『子どもが育つ魔法の言葉 for the Heart』(ドロシー・ロー・ノルト著)】

昔から、「育てたように子は育つ」といいます。この言葉は、親子で成長し続ける姿勢を見せることの大切さを伝えてくれていると思います。親のそんな姿こそが、子どもにとっての最高の教育だと思います。ここで重要なのは、親が完璧である必要はないということです。これからも親を支える言葉・励ます言葉として受けとめ、子育てを楽しみたいですね。

